



2026 年 10 月 6 日

各 位

会社名 古野電気株式会社
代表者 代表取締役社長執行役員 兼 CEO 古野 幸男
コード番号 6814（東証プライム）
問合せ先 取締役常務執行役員 兼 CFO 和田 豊
(TEL 0798-63-1017)

第 2 四半期（中間期）連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2026 年 4 月 9 日付で公表しました 2027 年 2 月期第 2 四半期（中間期）の連結業績予想を下記のとおり修正しますのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正について

2027 年 2 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想数値の修正（2026 年 3 月 1 日～2026 年 8 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1 株あたり 中間純利益
前回発表予想（A）	百万円 76,000	百万円 10,000	百万円 10,000	百万円 8,000	円 銭 253.09
今回発表予想（B）	79,900	12,800	13,700	9,900	313.19
増減額（B-A）	3,900	2,800	3,700	1,900	-
増減率（%）	5.1	28.0	37.0	23.8	-
（ご参考）前期実績 （2026 年 2 月期第 2 四半期）	68,653	9,303	10,169	10,190	322.48

2. 修正の理由

2027 年 2 月期第 2 四半期（中間期）の連結業績につきましては、為替レートがおおむね想定どおりに推移する中、主として船用事業における商船市場向けの販売が想定を上回って推移したことから、前回発表予想を上回る見込みとなりました。商船市場では、中国における造船会社の高水準な手持ち工事量を背景として建造能力の拡大が進み、船舶の建造スケジュールが前倒しとなったことから、当社製品の販売が当初想定を上回って進捗いたしました。

利益面につきましては、増収効果やプロダクトミックスの改善に加え、これまで取り組んできた価格適正化等により、売上総利益率が想定を上回って推移しました。

この結果、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する中間純利益がいずれも前回発表予想を上回る見通しとなったことから、2027 年 2 月期第 2 四半期（中間期）の連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

なお、通期連結業績予想及び配当予想につきましては現在精査中であり、2026 年 10 月 9 日に公表予定の 2027 年 2 月期第 2 四半期（中間期）決算短信とあわせてお知らせいたします。

(注) 上記の予想は、公表時点で入手可能な情報に基づく当社の経営陣による将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。そのためさまざまな要素により、記載された見通しと異なる結果となり得ることをご承知おきください。

以 上